
人生観

川崎ゆきお

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
人生観

【Nコード】
N0541M

【作者名】
川崎ゆきお

【あらすじ】
相田は不思議な動物でも見るように村瀬を見る。

「人生観を変えようと思うんだ」

村瀬がポツリと言う。

「ほほう…」

相田は不思議な動物でも見るように村瀬を見る。

見るからに村瀬は変える必要のありそうな風貌である。

「珍しいなあ。今時そんな言葉を使う人間がいるんだ」

「人生観を変えるのが珍しいのか？」

村瀬はフケ混じりの前髪を手でかきわけ、鋭い眼差しで相田を睨んだ。

「小学生のころ聞いたかな。それから長い間そんな言葉を使う人間に逢わなかった」

「そんなに珍しいことなのか？」

「人生観を変える…とはなかなか人には言えない。で、どうなの？」

「生き方を変えようと思うんだ」

「生き方…」

相田はそこでまた立ち止まる。

「生き方ねえ」

相田は繰り返す。

「何かもたつくなあ。どうしたんだよ相田君。俺、何か変なこと喋ってるか。あ、まだ何も具体的に話始めていないけどさ」

「そういう話題をする人だったんだ」

「人生観なんて、滅多に変えないよ。だから聞き馴れないだけさ。で、恥ずかしくない？」

相田が尋ねる。

「恥ずかしい話じゃないでしょ。真摯で、真っ当な…」

「悪い本でも読んだの。それとも昔の青春ドラマでも観たの」

「違うよ。いつも考えていることだよ」

「村ちゃんはいつも人生観を考えながら暮らしているんだ」

「君もそうだろ？」

「それはない。だから新鮮なんだ…村ちゃんの手紙が」

「聞く気はあるの？」

「あるさ、言ってみなよ」

「今度の受験、また落ちそうだから、人生観変えてみよう…」

「なんだ、回避方法か」

「俺の人生観を変えれば、大学なんて行く必要はないし、もうこんな予備校来ることないんだ」

「なるほど、便利なスイッチだ」

「俺より相沢、お前のほうが成績悪いんだぜ。一緒に人生観変えようじゃないか」

「どう変えるんだ？」

「それを一緒に考えようよ相沢君」

「君はやはり人生観変える必要があるね」

「…だろ」

了

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0541m/>

人生観

2010年12月29日18時58分発行